

推計に使用するデータの都合上、最新のCO₂排出量推計値は令和元年度のもので

平塚市地球温暖化対策実行計画（平成29年3月策定）に基づく二酸化炭素排出量推計

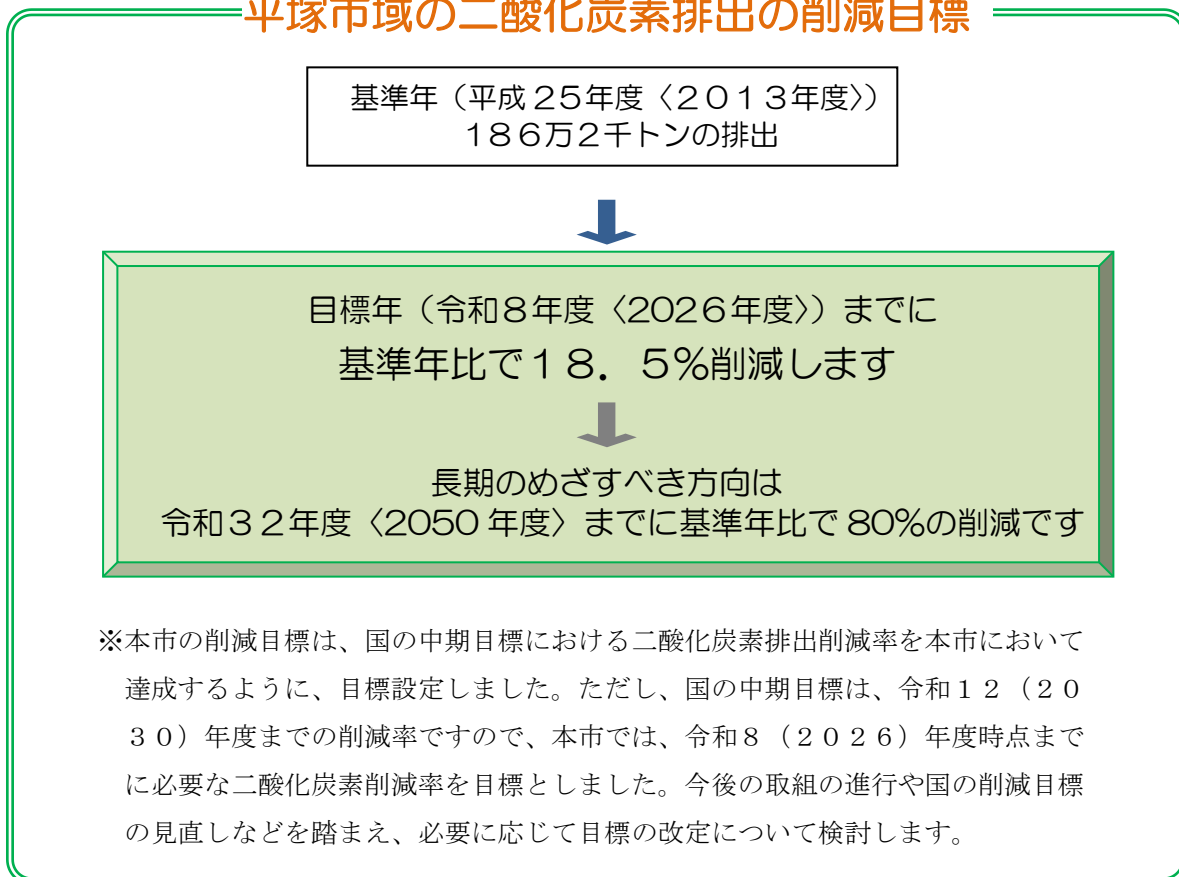
1 平塚市地球温暖化対策実行計画に基づく二酸化炭素排出量削減目標

平成20年に「地球温暖化対策の推進に関する法律」が改正され、区域の自然的社会的条件に応じ温室効果ガスの排出抑制等を行うための施策に関する事項を定めることが義務付けられました。

このため、平塚市では、平成24年2月に「平塚市地球温暖化対策実行計画」（以下「旧計画」という。）を策定し、その中間見直しに併せて、環境基本計画に地球温暖化対策実行計画を編入した平塚市環境基本計画（平成29年度～平成38年度）を平成29年3月に策定しました。

「平塚市地球温暖化対策実行計画」（平成29年3月策定）（以下、「新計画」という。）では、平塚市域から排出される温室効果ガスの削減目標を掲げています。平成29年度からのCO₂排出量は、こちらの計画で進捗管理を行います。

平塚市域の二酸化炭素排出の削減目標



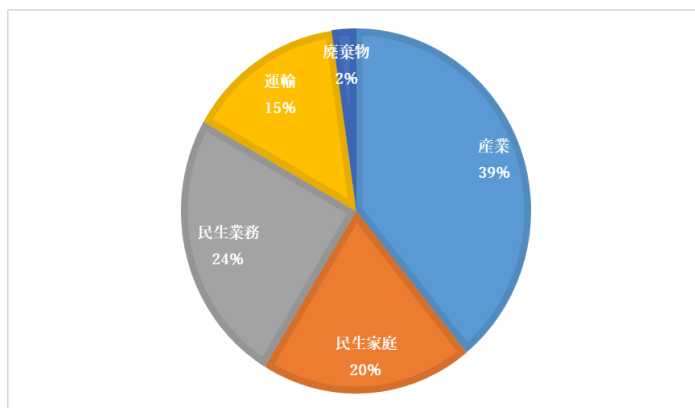
2 平塚市の二酸化炭素（CO₂）排出量推計

(単位：千t-CO₂)

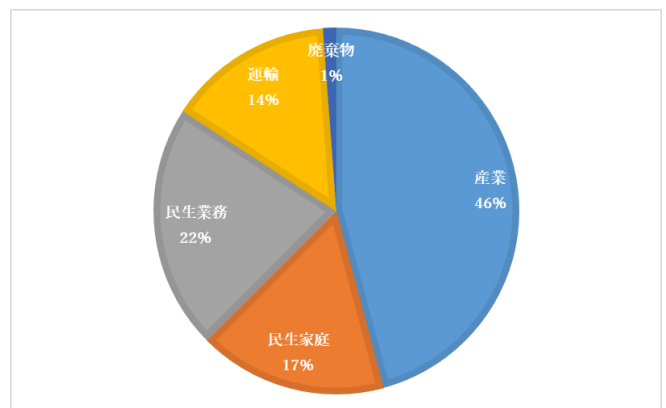
		H25年度 基準年	H30年度	R1年度①	R8年度 目標値②	※現状で求められる 削減量③ (①-②)		
CO₂		1,862.0	1,802.7	1,797.9	1,518.0	280	-15.6	%
部門別 排出量	産業	728.6	848.7	823.9	692.2	132	-16.0	%
	民生家庭	365.5	284.4	300.2	255.5	45	-14.9	%
	民生業務	454.5	382.1	389.6	316.3	73	-18.8	%
	運輸	271.8	264.5	263.6	214.5	49	-18.6	%
	廃棄物	41.6	23.0	20.6	39.5	-19		

※削減量③は、小数点第1位を四捨五入しています。

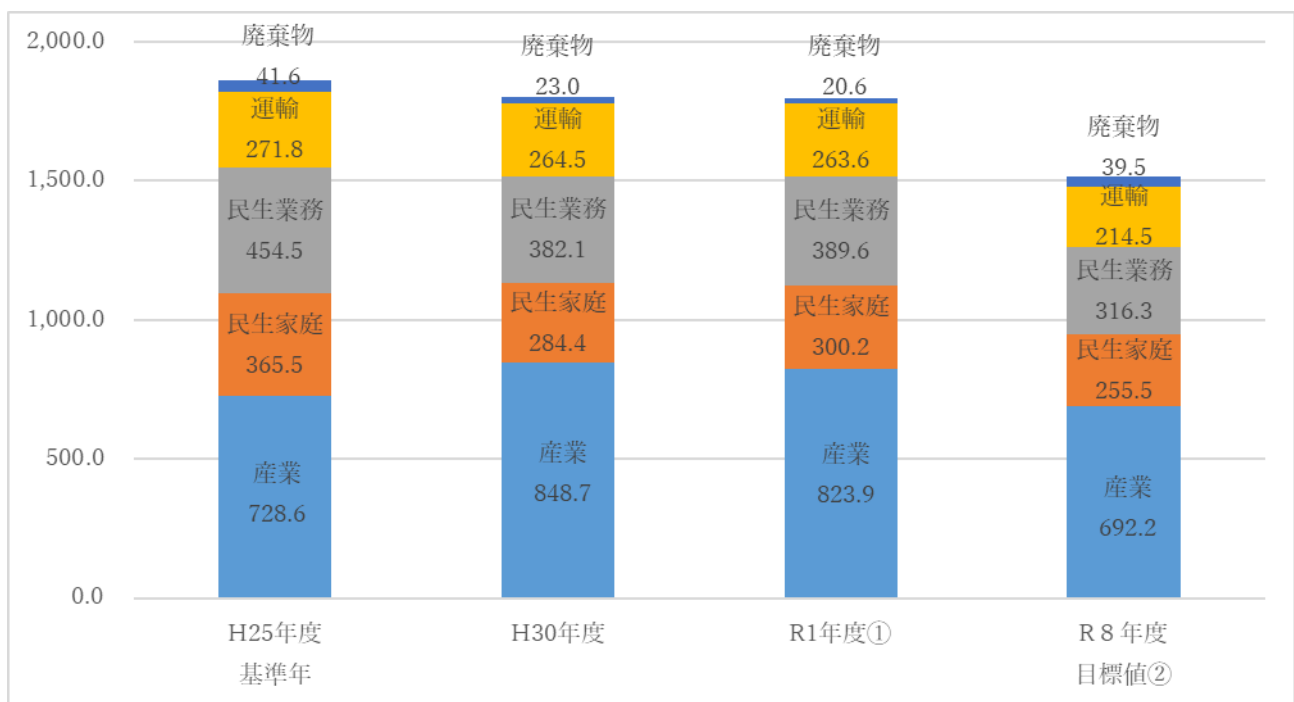
平成 25 年度部門別二酸化炭素排出割合



令和元年度部門別二酸化炭素排出割合



◆◆平塚市域からの二酸化炭素排出量の推移◆◆ (単位：t-CO₂)



3 二酸化炭素排出量の推移について

- (1) 平成25年度（基準年）と比較して、二酸化炭素の排出量が約6万4千トン、約3.4%減少しました。
- (2) 平成30年度と比較して、二酸化炭素の排出量が約5千トン減少しました。
- (3) これは、産業部門における二酸化炭素排出量は減少したものの、民生家庭部門が増加したことによります。民生家庭部門が増加した原因としては、平塚市の数値を算出するにあたり比較する神奈川県のエネギー消費量が新型コロナウイルス感染症の影響により、在宅勤務の割合が増加したことが原因の1つだと考えられる。